

令和6年度僻地健診を行いました



この健診は、済生会松阪総合病院におきまして、過疎地域におけるソーシャルインクルージョンの一環として実施しております。

令和6年度は、5/25(土)に飯高地区、6/22(土)に飯南地区、7/6(土)大台地区の3か所で合計110名の方々を対象に実施しました。その内容は、腹部・頸動脈超音波検査、心電図検査、血圧・血糖測定、医師による診察、健康相談、健康講座、管理栄養士による栄養相談や看護師による糖尿病相談などを行いました。各相談では積極的に質問や相談をされる姿が伺え、健診後に実施したアンケート調査では『丁寧に検査も医師の説明もしていただき受けてよかったです』などの声が寄せられました。多くの参加者が「満足」との回答をくださり、充実した健診ができたと思います。また、参加された住民の方々へ、障害者就労継続支援B型事業所 社会福祉法人ベテスタにて作られている非常食「ぱんカンぱん」の配布も行いました。

今後も、この取組を通じて一人でも多くの方に健診の重要性や病気の早期発見・治療の重要性をお伝えできるよう、今後も継続して参ります。

